

一級自動車工学科

## 2026年度 授業計画

時期	3年B巡	単元	実習	教科名	新技術	
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産テキスト	2, 3級電動パワートレイン	発行日	
総時限	45時限		クロームブック			教科 担当
総時間	72.0時間			鈴木		
単位数	2					

**1. 実務経験のある教員による授業科目 該当**

自動車整備士として、電気自動車の整備の実務経験がある教員により電気自動車の分解、組立、点検について指導する。

**2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）**

1. E Vの基本構造及び特徴を知り、お客さま対応時の基礎知識とする。
2. 高電圧作業方法及び安全作業を習得する。
3. その時々の新技術について学習調査する。
4. NIM関連の構造、機能、作動を確認し制御を理解する。
5. フロントカメラ、AVM、レーダセンサのイーミング方法を理解する。

**3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）**

1. お客さまのE Vに関する質問に答えられる知識を身につける。
2. E Vの使い方についてお客さまにアドバイスできる知識を身につける。
3. 高電圧作業が実施できる。
4. 高電圧取り扱い時の安全確認方法がわかる。
5. 新技術について知識を身につける。
6. NIMについての知識を深め、構成部品の役割、作動について説明ができるようにする
7. フロントカメラ、AVM、レーダセンサのイーミングを実車で出来るようにする。

**4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）**

CONSALTを使用しての各種イーミング作業  
NIMについての座学試験（インテリジェントドライビング）

**5. 準備学習**

2年次に学習した電気6（E V）について復習をしておく。  
自動車新技術の該当箇所を事前に読んでおく。NIMについてHP等で調べておく。

**6. 学修時間と単位**

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。  
1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

